

中山保育所で最後の運動会
(来年度、中山保育所は中山幼稚園と統合します)



ママと一緒に
ゴールを目指せ！

いよ

令和元年 秋号 議会だより

9月定例会

【特集】ご存じですか？

現在こんな工事を行っています！ 2

【常任委員会報告】堀江選果場腐敗センサー装置等の導入
どのような品質向上が見込めるのか？ 4

一般質問 6人が市政を問う 6

【きらきら・人 い〜よ ⑱】

下灘漁業を支える「次代を担う奥さまたち」 14

No.58 令和元年11月1日 発行

編集／議会広報調査特別委員会

います!

Point!

建設工事は9月末に着工し、令和2年4月に開設予定です。



総事業費 約3億1,000万円
伊予市持出分 約6,900万円

からたち幼稚園を民営の
幼保連携型の認定こども園に!

幼稚園を認定こども園にすることで、教育・保育を必要とする双方の受け入れが可能となり、待機児童の解消にもつながります!



むかい議員

伊予市役所

総事業費 約4億2,600万円



伊予市持出分 約1億5,600万円

来年4月に完成予定の南伊予駅

この駅に隣接して「車両基地」と「貨物駅」を建設しており、さらに「転車台(車両を転回させる)」もある見所満載の駅です。



ひらおか議員

Point!

総事業費は「IYO夢みらい館」建設事業費全てを含んだ金額です。



総事業費 約44億5,000万円
伊予市持出分 約6,000万円

来年3月末完成予定のIYO夢みらい館 立体駐車場

Point!

このインターは、松山方面乗り降りのハーフインターで、ETC搭載車のみ利用できます。



総事業費 約12億円
伊予市持出分 約5,000万円

中山スマートIC整備 いよいよ最終段階!

中山地域事務所

現在、「なかやま農業総合センター(写真)」を解体工事中です。地域の方が世代を超えて気軽に交流できる福祉施設を目指しています!完成予想図は、議会だより第56号をご覧ください!



おおの議員

ETCを搭載していない車が間違っ降りは場合は、迂回ルートを通って本線に戻ることができるそうです。



もりかわ議員

ご存じですか？

伊予市では現在こんな工事を行って

今年度の当初予算は、昨年度に引き続き厳しい財政状況のため、新規事業が少ない予算編成となりましたが、その中でも補助金や交付金等を活用しながら現在進めている継続事業があります。今回は、そのような中で、注目すべき主な事業をお知らせしたいと思います。



総事業費 約7億5,000万円
伊予市持出分 約2億9,000万円

各小中学校にエアコンを設置
(写真は郡中小学校)

Point!

10年間の維持管理費(約1億3,000万円)も含まれています。

Point!

今年度は空調設備を改修し、来年度全面改修に入る予定です。



空調設備費 約1,630万円
伊予市持出分なし

ふたみシーサイド公園の一部を先行して改修



かわぐち議員

気になるエアコンの電気代ですが、すでに設置している他市の例では、約1.5倍の電気代がかかるそうです。(現在のところ保護者負担は考えていないそうです。)



よしひさ議員

今年度は詳細な改修実施計画を取りまとめる予定です。総事業費はまだ決まっていませんが、利用者にとってさらに利便性を追求した改修を期待しています。



総事業費 約3億2,400万円

伊予市持出分 約2,300万円

西日本豪雨による災害復旧工事を
現在も継続中!



かどた議員

写真は双海町串ですが被災箇所は市内全域にあります。(議会だより第54号に掲載)一日も早い復旧を心から願います。

総事業費 約3億7,000万円

伊予市持出分 約5,000万円

中山地区複合施設を建設

堀江選果場
腐敗センサー
装置等の導入

どのような品質向上が見込めるのか？
流通過程で発生する果実の腐敗を予防できる。



腐敗センサー（※注）を新たに導入することで、通常の見視では発見困難な生傷を見つけ出すことが可能となり、流通過程において腐敗する果実を予防できるようになる。
（※注）写真は現在稼働している味センサーで、今回導入予定の腐敗センサーではありません

堀江選果場の出荷の様子

産業建設委員会

堀江選果場

機能向上工事負担金

問 機能向上工事負担金 568万円を計上しているが、どのような機械が導入され、どのような品質向上が期待できるのか。

また、本市の負担額の決定方法は。

答 農業振興課

選果時における生傷果実が流通段階で腐敗果実となり、これらの混入が産地ブランド力の低下につながるといった課題を抱えていたが、今回、5方向からの

チェックを行う腐敗センサーを導入することにより、通常の見視では発見困難な生傷を見つけ出すことが可能となり、流通過程において腐敗する果実を予防できるようになる。また、高級柑橘は個数単位で手詰めを行い出荷しているが、目視による最終チェックでは、どうしても数千件に1件程度玉抜けが発生する。

問 農家ごとの負担額の決定方法は。

答 農業振興課

そのため、玉数検査装置を導入し、これまで以上に品質評価機能を向上させ、市場ニーズに合った出荷体制を構築するものである。
本市の負担額については、松山市、東温市、砥部町、伊予市のうち、施設改修後に取り扱うこととなる紅まどんな、甘平、せとか、農家ごとの負担額決定方法については、JA負担額1億8781万4400円のうち、本市は、24・7%の4639万円を475戸の受益農家が一律に負担するものではなく、各農家から出荷された製品の出荷量に応じて算定される。

総務委員会

会計年度任用職員（※）の給料及び旅費等の条例制定

問 会計年度任用職員の内訳と、そのうち何人の報酬に影響があるのか。

答 **総務課**

会計年度任用職員の総計は227人で、その内訳は、事務職30人、高度事務職6人、専門職54人、高度専門職58人、特定専門職12人、そのほか別の規則で定める調理支援員などの労務職等67人が制度改正の対象となる。そのうち影響があるのが217人である。増額については、報酬月額が引き上げられるだけでなく、新たに期末手当の支給対象となった職員が増えたことも影響が大きいと考えられ、減額については、3年間で

けて緩やかに減少していく経過措置を設けている。

（※）会計年度任用職員とは、簡単に分類すると正規職員以外の職員のこと

民生文教委員会

上灘老人憩の家等の今後の入浴料

問 現在の上灘老人憩の家を双海生きがい活動センターに再編することで、これまで無料だった入浴料が280円を上限として設定されるわけだが、その算定根拠は。

答 **長寿介護課**

算定に当たっては、まず、入浴にかかる年間維持管理経費を年間の延べ人数で割り、10円未満の端数を切り上げて設定している。なお、公衆浴場入浴料の規定等について調査したところ、国の省令で「都道府県

知事が指定する」となっており、県の公衆浴場入浴料の上限は、大人料金400円であった。以上を加味し、総合的に検討した結果、今回の料金設定に至った。

問 この設定料金は、あくまでも上限として

いるが、新しい指定管理者が営利企業等でない場合は競争原理が働かないため、この料金がそのまま踏襲される可能性が高いと考えられる。

答 **長寿介護課**

業者選定の方法も含め、実際の料金設定の見込みは。業者選定に当たっては、公募により行い、料金設定に対する企業努力の部分に対し、これまでの利用状況等を提示するなど、諸般の事情を鑑みた検討をしたい。

○入浴料に関する委員からの要望

料金がかかること自体は反対ではないが、当初から上限280円の設定となれば、実際の利用者からすると負担が大きいため、これまで維持管理にかかっていた経費の一部を補助として充てるなど、何らかの激変緩和措置的な対応を要望する。



上灘老人憩の家(双海町上灘)

議案等議員別表決結果一覧表

※田中裕昭議長は採決に入っていません。

令和元年第3回（7月）伊予市議会臨時会
〔会期：7月11日 1日間〕
○：賛成 ×：反対 棄：棄権

議案番号	件名	議決結果	議席番号																	議決日		
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		18	19
議案第56号	令和元年伊予市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7月11日

〔賛否の分かれた案件のみ記載しています。その他案件についてはすべて全会一致で可決されました。〕

大野 鎮司 議員 (P12)

- 1 防災・減災力アップについて
- 2 市民が主役、地域活性化について
- 3 烏ノ木地域の迅速な避難行動のため、八反地川に避難用人道橋を

森川 建司 議員 (P13)

- 1 爆破予告メールへの対処について
- 2 健康のための社会環境の整備について
- 3 消防団員の外国人の入団について

※発言順に掲載しています。

議会を傍聴してみませんか？

議員一同お待ち
しています！



たなか(裕)議長

傍聴席からみた本会議の様子(9月定例会)

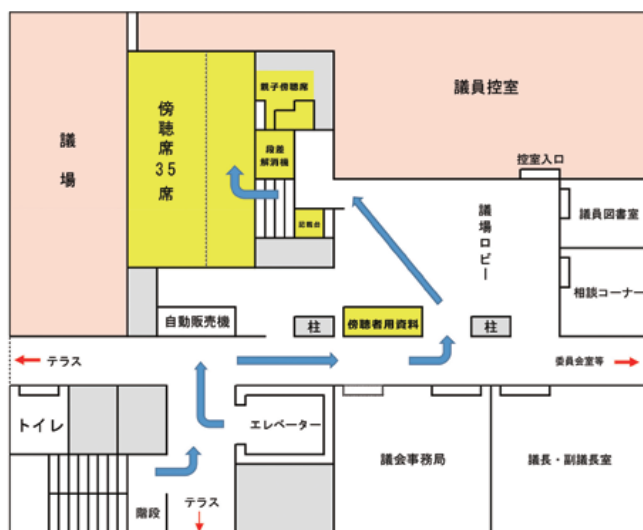


議会では、市の政策に関することから、地域の身近なことまで、多くのことが議論されています。特に本会議における「一般質問」では、市長等と議員が直接議論をする真剣な様子を傍聴することができます。傍聴は当日の簡単な受付だけでできますので、本会議場ならではの雰囲気、ぜひ体験してください。



9月議会では、伊予市の「シティブランドロゴマーク」をPRするため、議員と理事者がロゴマーク入りのお揃いのポロシャツを着用しました。

傍聴席案内図(市庁舎5階)



一般質問

6人が市政を問う

9月定例会では、6人の議員が19問の一般質問を行い、活発な議論を展開しました。全質問項目は下表をご覧ください。8ページから質問した議員ごとに2問の質問を要約してお伝えします。なお、全文記録（議事録）は12月上旬に市ホームページ（<http://www.city.iyo.lg.jp>）の会議録検索システムに掲載しますのでご覧ください。

伊予市議会



北橋 豊作 議員（P 8）

- 1 北山崎海岸（約1.5km）の高潮対策について
- 2 本市の防災・減災対策について
- 3 本市の農業基盤強化振興策について

『色付きの質問』
は、次ページ以降に
掲載しています！

平岡 清樹 議員（P 9）

- 1 予算計上時における見積もり徴取について
- 2 中心市街地の未来について
- 3 ふたみシーサイド公園海水浴場内における事故と今後の対策について



おおの副議長

12月定例会の日程は11月初旬頃にホームページに掲載予定です。広報いよし12月号でもお知らせします。

水田 恒二 議員（P 10）

- 1 学校等のAEDの効果的な設置と運用
- 2 高齢者と特殊詐欺対策
- 3 消費税増税対策としてのプレミアム付商品券発行の効果
- 4 道の駅のさらなる活性化を求めて

門田 裕一 議員（P 11）

- 1 総合管理計画に基づく公共施設マネジメントの推進について
- 2 転ばない、骨折しないまちづくり
- 3 学校教育のさらなる国際化に向けた取り組みについて

※発言順に掲載しています。

「北山崎海岸整備事業」 次回の地元説明会の予定は？

北橋 豊作 議員



(答弁) 年内を目途に開催する

問 北山崎海岸は、近年堤防の浸食が進み、高潮時には堤防から越波がみられる状況である。地域住民も早急な事業実施を望んでおり、昨年3月議会でも同様の質問をした。先般の大型台風10号では、四国直撃による高潮を心配する住民も多くいた。県では、本年度当初予算ですでに調査費(地質調査・ボーリング調査)が計上され、入札業者も決定しているようである。

答 事業に関する地元説明会は、いつ、どこで開催し、どのような意見が出たのか。また、次回の開催予定は。

答 地元説明会については、中予地方局担当課と連携し、7月19日に本郡、8月1日に尾崎、8月5日に森の各集会所で開催した。

① 護岸の位置が高くなることで景観が悪くなる。主な意見や疑問として、

② 護岸の構造や海岸への出入口の位置と構造について

③ 森・本郡の緩傾斜護岸公園の今後の活用について

④ 護岸完成の早期の効果発現を期待し、事業実施期間を短縮してはどうか。

などの質問等があり、全体としては、概ね賛成意見が多数であった。次回の説明会については、構造・工法について、幾つかの案を作成し広く意見を聞く予定で、年内を目途に開催したい。



北山崎海岸 (ドローンからの撮影)

問 計画区間(1.5km)のうち、北山崎海岸、伊予港海岸の事業開始の優先順位は。

答 事業化されている北山崎海岸を先行する。

北山崎海岸、伊予港海岸も事業の必要性・緊急性は何ら変わらないものと考えている。

当面は、事業化されている北山崎海岸を先行することとし、森浜ポンプ場の水門あたりから本郡方面へ調査設計を延長300m程度実施し、その成果を得て、工事を進めていくと聞いている。

農業基盤強化振興策

問 昨年度から国の予算が1割以上削減された「農業次世代人材投資事業」に対する本市の現状(対象者数)と今後の影響は。

答 機会を捉えて国・県へ追加予算を要望する。

答 機会を捉えて国・県へ追加予算を要望する。

今年度に経営開始型(※)を申請予定の就農者は、8月末時点で就農済者が5人、年度内就農予定者が2人の計7人である。国の予算減額により、現時点において県から交付決定内示をいただけないが、今後、全体の就農者数が確定した後に現行予算の範囲内で追加内示を行うとのことである。このまま国の予算が十分に確保されず、農業者や地域に制度への不信感が広まるようでは、生産基盤を再建する上で重要な役割を果たす新規就農者の育成に水を差す事態になるため、機会を捉えて国・県へ本事業の追加予算措置を要望していきたい。

(※)経営開始型とは？

「準備型」と「経営開始型」があり、準備型は就農前の準備段階の支援、経営開始型は就農直後の経営確立の支援のこと。

「中心市街地活性化事業」 事業の取り組みの成果は？

平岡 清樹 議員



(答弁) 居住誘導の視点では成果があった

問

平成28年に策定した第2次総合計画の中で、衰退していく中心市街地の商店街に対する施策、方針を具体的に掲げている。この基本計画については、その期間を5年ごとに前期と後期に分け、前期は残り1年半を迎えている。

市ホームページで「中心市街地活性化」を検索すると、記事が更新されておらず、現在情報が古い状態となっている。過去5年間、中心市街地に対して実施した主な取り組みは。また、事業成果や進捗状況は。

答

市ホームページにおいて長期間、記事の更新がないことについては遺憾に思っている。今後は各事業とのリンクや貼り付けなどわかりやすいものへ、関係部署間で調整を図り、タイムリーな情報を掲載したい。

過去5年間、中心市街

地に対して実施した取り組みとして、商業振興の分野では、商品券の発行や駐車場の管理運営を行う「商店街等近代化特別事業」、郡中いっぽく亭の運営を行う「お年寄りに優しいまちづくりモデル事業」等、さまざまな事業に対し補助金を支出している。また、都市再生の分野では、「図書館・文化交流センター整備事業」、「灘町ポケットパーク整備事業」等を実施し、地域住民の生活の質の向上に努めている。

事業の成果や進捗状況



灘町に整備された小規模公園「灘町ポケットパーク」公園には防災機能も備わっている。

については、第2次総合計画の成果指標ベースで確認したところ、中心商店街の通行者数・イベント数・空店舗数といずれも目標達成には至っていないが、道路・公園・街路灯等の整備に伴い生活環境は格段に向上し、居住誘導の視点では大きな成果があったものと考えている。

ふたみシーサイド公園 海水浴場事故対応

問

8月に海水浴場で県外の海水浴客が亡くなる痛ましい事故が発生した。指定管理者のふたみシーサイド公園からどのタイミングで情報を察知したのか。また、スムーズに情報伝達はできたのか。

答

発生から数時間情報を把握できていなかった。

事故の情報は、所管部署職員が夕方のニュースで知った以降、市関係者

への伝達と指定管理者への聞き取りを行った結果、発生から数時間、管理者でありながら情報を把握できていなかった。今後は、危機管理マニュアルに基づき、緊急事態における適切な対応と関係機関等への迅速な情報伝達の徹底に努め、公共施設において救急搬送が行われた際には伊予消防等事務組合からも情報を入力し、関係者間で共有を図りたい。

問

このような事故が発生した場合、市や指定管理者に対して責任は発生するのか。

答

両者とも責任は問われない。

本案件については、事故の状況から海浜施設の不備や管理上の瑕疵が原因ではないと判断されたことから、市と指定管理者の責任が問われるものではないと考えている。

「AEDの効果的な運用」

片道1分以内に設置を！

(答弁) すぐに持ち出せる場所に設置している



水田 恒一 議員

問 予期せぬ病気や事故で心臓が止まって、学校で亡くなる子どもを減らそうと、日本小児循環器学会はAEDの学校での使い方について指針をつくった。これを使い8月から小中学校で訓練を開始し、自治体などに協力を呼びかけ、全国に広めていくとしている。学校や運動公園等の広い敷地の場合に、AEDを必要とする場所と保管場所は片道1分以内が望ましいとその指針にも記載されている。使用開始が1分遅れると社会復帰率が9%下降するということも言われており、効果的な運用に普段から心掛けてはどうか。

答 学校によって設置場所はさまざまであるが、体育館や保健室前、職員室前等、緊急度が高いと類推でき、すぐに持ち出せる場所に設置している。また、水泳指

導やマラソン等、通常より危険性が高くなる場合には、その場所までAEDを持って行くなどの対応をしている。ちなみに、しおさい公園では、体育館1階の階段横と野球場バックネット裏にそれぞれ1個ずつ設置し、緊急時に対応している。保管方法については、校舎内に施錠することもなく、取り出しやすい場所に保管している。なお、夜間・休日等の校舎が閉まっている緊急時には窓を割って使用するという表示をしている。

また、各小中学校では、万が一校内に救急車等が入ってきたときには、少しでも早く現場に到着できるように、日ごろから整理・整頓を心がけている。

問 教職員全員が少な

くても年1回以上、ASUKAモデル(※)の講習を受ける取り組みを1日も早く始めるべき

答 非常に有効な講習であり、今後検討したい。

講習受講については、AED講習を小中学校全ての教職員を対象に毎年実施している。なお、「ASUKAモデル」の講習は、非常に有効な方法であると考えており、今後しっかり検討したい。

「体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKAモデル～」とは？

平成23年、さいたま市立小学校6年生の桐田明日香さんが、駅伝の課外練習中に倒れ救急搬送された後、翌日に死亡するという大変悲しい事故が起き、この事故を教訓とした教員研修等のためのテキストです。



みずた議員

高齢者と特殊詐欺対策

問 高齢者を特殊詐欺から守るため、自分の両親や祖父母を守る方法に取り組んでは。

既設の留守番電話を利用する方法の普及や自動通話録音機をまずは市職員が両親や祖父母に勧めてみてはどうか。

答 自動通話録音機の斡旋は考えていない。

自動通話録音機については、消費者行政の観点から特定の機器を特定の対象者に斡旋を行うことは考えていない。当面は、お金に関する電話やメールがあれば、家族や警察などに一旦確認、または相談をするといった行動のほか、留守番電話を利用する方法の周知も含め、広報紙への掲載や高齢者がよく利用される公施設への啓発チラシの設置など、広く情報提供を行っていききたい。

個別施設計画の策定は？

門田 裕一 議員



(答弁) 令和2年度末を目途に完了予定である

問

全国の自治体が抱える大きな問題の一つに、将来にわたる公共施設の更新がある。本市においても施設のおよそ4割が旧耐震基準の施設である。耐用年数を迎えるに当たり、老朽化対策は大きな問題となっており、今後、更新費用の増加が予想され、どの施設を更新するのか「選択と集中」の時代に入ったといえる。

国において「個別施設計画の策定を」との通達もあり、本市では、現在個別施設計画は進んでいるのか。

答

個別施設計画として、橋梁の長寿命化修繕計画、市営住宅ストック総合活用計画、公立保育所の適正規模と民営化基本方針、高齢者福祉施設再編方針をそれぞれ策定済みであり、本年度は学校施設長寿命化計画策定に取り組んでいる。

る。市全体では令和2年度末を目途に各所管において、策定を完了させる。



老朽化等により取り壊しが決まった佐礼谷ふれあいプラザ（中山町佐礼谷）

問

公共施設白書を作成するには、多くの市民が知らなかったことを白日のもとにさらけ出すことになるが、公共施設の安全性の確保は、市民の生活と安全を守ることでもあるとの観点から、行政の責任として着実に進めていかなければならない。本市の公共施設白書の作成についての考えは。

答

令和2年までには提示する予定である。

公共施設白書は、施設の位置情報、建築年、面積等の建築情報、用途や設置目的に加え、利用状況や維持管理経費、収入までを掲載する資料であり、令和2年度までに提示することになると考えている。そのため、毎月の利用状況を収集しており、年度末には施設に係る費用についても算出できる。作成するにあたり、公共施設情報のさらなる見える化へ大きく寄与できるものと確信するものである。

問

2020年度からの英語教育の取り組みの現状と課題は。

また、現在市内各校にALTが配備されているが、全国には、各小中学校に1人の割合で任用している自治体もある。本

学校教育のさらなる国際化に向けて

答

1校に1人のALTの任用は大変難しい。

市も1校に1人を目標としたALTのさらなる任用を目指しては。

現状として、今年度全ての小学校において、3・4年生で15時間から35時間、5・6年生で50時間から70時間の英語教育を計画している。課題として一番に挙げられるのが時数の確保であり、次に、教職員の英語教育への力量を高めることである。

1校に1人を目標としたALTの任用については、現状は小規模校で週3時間、大規模校で週31時間の担当時数であり、勤務の公平性が保てないなどの課題があるため、大変難しいと考えている。

なお、今年度2学期からはALTを1名増員し、6人体制で今後の英語教育への対応に努めている。

「自主防災会高齢化対策」 ジュニア防災検定の推進を！

大野 鎮司 議員



(答弁) 現時では取り組む予定はない

問 現在、本市では、自主防災会の充実を図るため、防災士育成を推進し、各地域においては、区長を中心として、防災・減災に関して日頃から高い意識で訓練や勉強会など積極的に取り組んでいる。しかしながら、各地域とも自主防災会の高齢化が今後の課題になると思われる。

将来を見据えた案として、子どもの頃から防災力を身に付けることができる「ジュニア防災検定(※)」を提案する。子どもも防災士を育成することで、高齢化が目立つ自主防災組織において、子どもを通じて保護者の防災意識の向上につながり、また、将来中高生が地域で貢献できるため、市として推進してはどうか。

答 ジュニア防災検定は、防災士養成講座に経費等を負担している中でもあり、現時では

これに取り組む予定はない。このジュニア防災検定のほかに、子どもにも防災知識を養う趣旨のシステムがいくつか見受けられるため、防災・減災教育の観点から参考になりたい。なお、本年は、南

山崎小学校をモデル校に学校防災教育実践モデル地域研究事業を進めており、土砂災害の防災教室を実施したほか、防災キャンプや地域安全マップの作成などに取り組む予定である。

(※)「ジュニア防災検定」とは？

試験は小学4・5年の初級、小学6年・中学1年の中級、中学2・3年の上級の3段階あり、検定料は2,000円から3,000円。

試験内容は、①筆記試験 ②家族防災会議レポート ③防災自由研究の3つから構成される。試験を受けることで、子どもを通じて保護者の防災意識向上にもつながります。



おおの議員

八反地川に避難用人道橋を(パート5)

問 今回で5回目の質問になるが、それ

だけこの橋の設置は、災害時における避難路として、私自身も含め地域住民の関心も高く、早期の実現を強く望んでいるものである。

以前の答弁では、

①人道橋の整備を追及し事業化に向け取り組む。

②県と必要な協議に入りたい。

③全幅2.8m、有効幅2m、橋長18.4mのPC橋を計画している。

と非常に前向きな答弁であったが、その後の計画の進捗状況は。

答 交付金等の活用を前提とした検討を行う。

その後、河川管理者である県と河川占用について協議を行った結果、構造や水理計算上問題がなければ占用許可は可能であるとの見解であり、技

術的な問題整理の方向性が見えてきたものと考えている。

本市の財政は現在、大変厳しい状況にあり、他に財源を求めめる必要があるが、そこで課題となるのは、現存する県道に架かる橋梁との位置関係ということになる。これらの観点から、政策上の位置付けを整理しながら、交付金等の活用可能な事業での実施を前提とした検討を行いたい。



全幅 2.8m・有効幅 2m・橋長 18.4mの橋を計画している。

避難路として早期の実現が期待される八反地川の人道橋(鳥ノ木団地)

「健康寿命延伸のために」
意識改革と社会環境の整備の徹底を！



森川 建司 議員

(答弁) 引き続き健康寿命延伸の施策を継続する

問

伊予市健康づくり・食育推進計画が策定され1年半が経過した。健康寿命の延伸が本市の課題であり、とりわけ、市民の健康に対する意識改革と健康づくりを支える社会環境の整備が重要である。

意識改革のために取り組んだ施策、健康づくり活動に関する情報発信などは行っているのか。

また、本市の国保医療費は県内3番目に高いが、削減のために取り組んだ成果は。

答

意識改革の取り組みとして、本年度から「伊予市健康ポイント事業」を実施し、8月末現在での利用登録者数は367名である。

健康づくり活動に関する情報発信として、毎月広報紙に、特定健診や健康相談など、さまざまな情報を掲載しており、ホームページでも、ウォー

キングコースの紹介や健康づくりに関する周知・啓発なども行っている。

国保医療費削減の取り組みとして、定期的な健診などによる疾病の早期発見・早期治療は、医療費の削減に直結するため、各保険加入者へ健診の受診勧奨を行っている。また、医療機関への適正受診を促すための「医療費通知」や「ジェネリック医薬品差額通知」を郵送するなど関係機関とも連携し、医療費適正化の周知・啓発に、引き続き取り組みたい。なお、成果として、30年度の医療費が27年度と比較して約6000万円の削減ができた。

問

えひめ森林公園は、各施設を利用した勉強会や遊歩道コースを活用したウォーキングなど、子どもから高齢者まで健康づくりを楽しむことができる施設であり、

えひめ森林公園は、各施設を利用した勉強会や遊歩道コースを活用したウォーキングなど、子どもから高齢者まで健康づくりを楽しむことができる施設であり、

答

遊歩道を利用したウォーキングを検討する。

公園の周辺道路で既に、いよし健康づくりの会がウォーキング大会を開催しており、まずは、公園の遊歩道を活用したウォーキングの可能性について検討したい。



外国人の消防団入団

問

本市は、消防団に外国人の入団を認め、先駆的な取り組みをしている。消防団の活動は多岐にわたるが、当然ながら公権力を行使する

外国人団員に対する制限として、大規模災害時や国民保護時に日本国籍を有する団員と一緒に活動することは実行上困難では。また、手当や階級の昇任は。

答

単独行動の禁止で公権力行使を制限する。

現在、外国人団員は米湊地区在住者1人であり、報酬や手当で、その他の処遇に他の団員との差異はない。階級は団員に限定することで昇任はなく、実質指揮命令権を与えていない。

消防組織法に規定する公権力を伴う活動に従事させる場合は、日本国籍を有する消防団員とともに活動させることで「公権力を行使させない」ことを担保している。また、消防活動に当たっては、部隊行動を基本とし、最少でも2人以上の小隊で行動することになっているため、単独行動で公権力の行使に当たらない。

きらきら・いよ

第19回

下灘漁業を支える 「次代を担う奥さまたち」

市場で魚を
がんばって
運んでいます！



もりかわ議員

今回は、下灘に嫁がれて約10年、漁師のご主人を日々支えて頑張っている奥さまたちにインタビューしました！



うおみ さおり
魚見沙織さん
(中山町出身)

はまだ まゆみ
浜田真由美さん
(松山市出身)

はまだ さゆり
濱田小百合さん
(砥部町出身)



●漁師の奥さまになることに戸惑いは？

●下灘の第一印象は？
(皆) 周囲の方が温かく、本当に良い所だと思いましたが。

●結婚の決め手は？
(濱) 箱いっぱい魚！
(浜) 箱いっぱい魚！
(魚) 箱いっぱい魚！

●ご両親の心証が格段にアップしたそうです。

●驚いたことは？
(皆) 出船の音。

●結婚前はご主人から「魚の手伝いはしなくていいよ」と言われ、本当に大事にしてくれたので大丈夫でした。周囲の方から「本当によく来てくれた」と大歓迎してもらったので毎日が楽しかったです。

●ご主人と出会ったきっかけは？
(濱) 職場(ドコモショップ)のお客さん
(浜) 友人に誘われ、ご主人主催のキャンプに参加したこと
(魚) 知り合いに誘われた飲み会にて

●実際、下灘に水揚げされる魚は評価が高い

●漁師に嫁いでよかったと思うことは？
(皆) とても美味しい魚が食べられること。下灘漁港に水揚げされる魚は本当に美味しいです。

●今では市場の貴重な戦力になっています。

お弁当を作って午前2時に送り出しますが、家が港に近い上、何十艘もの船が一斉に出るので港が賑やかすぎて眠れなかつたです。

●今後の目標や夢があれば教えてください。
(皆) 下灘の知名度をさらに上げて、魚の価値を向上させ「愛媛の下灘」と聞けば誰もがわかるような「まち」にしていきたいです。そして、将来、子どもたちが大きくなった時に胸を張って「下灘出身です」と言えるような地元にしていきたいです。

め、そのほとんどが京都・大阪に送られるそうです。



よしひさ議員

3人とも地元愛が本当に強く、明るくてとても笑顔のすてきな奥さまたちでした！ご主人にもお話を伺うと一様に「よくやってくれている」とおっしゃっていました。奥さまを心から大切にされている気持ちがひしひしと伝わってきて、こちらが赤面するほど優しい旦那さまでした！

編集後記

一句「衣替え 時期をのがして 大わらわ」
令和最初の夏は、梅雨入りが遅く、いつまでも暑さが残る夏となりましたね。皆さん夏の疲れはでていませんか。

愛媛県に女性議員(県議・市議・町議)が何人いるかご存じですか。実は44人いるそうで、その中の一人が私(川口)です。今、私がハマっているのは、8月1日にオープンした「IYO夢みらい館」の中にある図書館です。開放的なこども図書エリアもあり、学習スペースも充実してとても居心地のいい空間です。ぜひ皆さんも一度行ってください。

議会広報調査特別委員会 [委員長] 向井哲哉 [副委員長] 川口和代
[委員] 門田裕一 大野鎮司 平岡清樹 吉久俊介 森川建司



かわぐち副委員長